

大 学 (問合せ先等)	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件					1 推 薦 人 数 制 限	選 考 方 法			2018年度入試日程			備 考			2017年度入試結果		
			入 学 定 員	推 薦 定 員	対 象 課 程	現 浪 区 分	成 績 基 準	特定条件・その他 ※奇数頁上【注】の前提条件に該 当する内容は省略	CT 教科 科目		書 類 ・ 小 論 文 ・ 面 接 ・ その他	出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表	合否判定評価法（配点等）、 CT教科科目、新増設、 その他	志 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率				
三 重 大 学 ★学務部入試チーム Tel.(059)231-9063 〒514-8507 三重県 津市栗真町屋町1577 要項：〒215円 テレメールで請求 出願：郵送	人文	<推薦A> 法律経済	153	5	普通 標準普	現役	4.3	英検準2級以上の取得者	2	×	書類審査・課題作文・ 面接	11.1 ～ 11.7	11.18	12.15	(注)推薦条件→現代社会 の課題に取り組む意欲の ある者	18	5	3.6				
		<推薦B> 法律経済	153	3	商業 情報 総合			英検準2級以上、日簿2級以上、 全商簿1級、全商情処1級 (ビジネス情報部門)、ITパス ポートいずれかの取得者	2							10	3	3.3				
		<推薦C> 法律経済	153	10	全	3.5	現代社会の課題に取り組む 意欲のある者	－	2-3 3-3 3-4	1次＝CT（定員の2倍 程度を合格とする） 2次＝書類審査・面接 【CT】外必須、国・地歴 ・公・数・理から1～2 教科・2～3科目	1.16 ～ 1.19	<1次> － <2次> 2.5	2.1 2.7	41	11	3.7						
	教育	学校教育教員養成 －理科<初等> －家政<初等>	9 7	4 3	全	1浪	3.5	特になし	－	5-7	1次＝CT（定員の3倍 程度を合格とする） 2次＝書類審査・面接	12.15 ～ 12.20	<1次> － <2次> 2.4	2.1 2.7	【CT】理科教育コース→理 ＝物・化・生・地学から 2科目	7 7	2 3	3.5 2.3				
		－技術・ものづくり<中等>	5	1						5-7 5-8 6-7 6-8	2次＝書類審査・面接	<2次> 2.4	2.7	3		1	3.0					
		－学校教育 ＜教育学＞ ＜教育心理学＞	10 10	3 3						各1	×	11.1 ～ 11.7	11.25 (注)	12.15	(注)志願者多数の場合、 試験日が11月26日におよ ぶことがある	6 9	3 3	2.0 3.0				
		<地域推薦> 学校教育教員養成 -国語<初等> -社会科<初等> -数学・情報<初等> -理科<初等> -技術・ものづくり<初等> -家政<初等> -英語<初等> -音楽<初等> -美術<初等> -保健体育<初等> -学校教育 ＜教育学＞ ＜教育心理学＞	200 (注)	若干	全	現役	4.0	次の全条件。(1)本学指定地 域の高校出身で、三重県南 部地域の小学校教育に高い 関心と強い意欲を持ち、将 来教員として同市町に定着 する意思の強い者、(2)豊か な人間関係を築くことがで き、高いコミュニケーション 能力を有する者、(3)居住 する地域の市町教育委員会 が行う面接により、推薦を 受けた者、(4)指定市町の奨 学金へ応募する者 (注)入学定員は教育学部の 定員を示す	－	5-7 5-8 6-7 6-8	書類審査・小論文・面 接・CT 書類審査・実技・面接 ・CT 書類審査・小論文・面 接・CT	12.15 ～ 12.20	2.4	2.7	(注)指定地域→鳥羽市、 志摩市、南伊勢町、大紀 町、大台町、紀北町、尾 鷲市、熊野市、御浜町、 紀宝町 (注)合格者は各コース1 名以内、合計で5名以内	(新規実施)						

大 学 (問合せ先等)	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件					1 推 薦 人 数 制 限	選 考 方 法		2018年度入試日程			備 考		2017年度入試結果		
			入 学 定 員	推 薦 定 員	対 象 課 程	現 浪 区 分	成 績 基 準	特定条件・その他 ※奇数頁上【注】の前提条件に該 当する内容は省略	C T 教 科 科 目		書 類 ・ 小 論 文 ・ 面 接 ・ その他	出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表	合否判定評価法（配点等）、 CT教科科目、新増設、 その他	志 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率		
三 重 大 学 (続)	医	<一般枠> 医	125	10	全	1浪	4.3	将来の医師および医学研究者にふさわしい優れた能力・倫理観・責任感を有する者	－	2 (注)	5-7	1次＝書類審査・CT 2次＝小論文・面接 【C T】理→物・化・生から2科目	12.15 ～ 12.20	<1次> － <2次> 2.5 2.6 (2日)	2.1 2.7	(注)三重県の医療に積極的に参加する意志のある者を希望する (注)地域枠志望者は、三重県医師修学資金への入学初年度からの応募を要件とする (注)1次はCT成績で定員の2倍程度を合格とし、書類は合否判定の参考とする (注)地域枠Bの推薦人数→1市・町から2名以内	128	38	3.4	
		<地域枠A> 医	125	25				一般枠の条件に加え、卒業後は三重県の医療・医学に貢献することを確約できる者												
		<地域枠B> 医	125	5				一般枠の条件に加え、市町長の推薦を受け、卒業後は三重県の医療・医学に貢献することを確約できる者												
		<一般枠> 看護	80	7	全	1浪	4.0	将来の看護職者および看護学研究者にふさわしい優れた能力・倫理観・責任感を有する者	－	5-5 5-6	1次＝書類審査・CT 2次＝面接 【C T】理→(1)物基・化基・生基から2科目、または(2)物・化・生から1科目	12.15 ～ 12.20	<1次> － <2次> 2.5	2.1 2.7	(注)三重県の医療・保健に積極的に参加する意志のある者を希望する (注)1次はCT成績で定員の1.5倍程度を合格とし、書類は合否判定の参考とする	53	21	2.5		
		<地域枠> 看護	80	13				一般枠の条件に加え、三重県内の高校出身で、卒業後は三重県の医療・保健に貢献することを確約できる者												
	生物資源	<推薦入試Ⅰ> 資源循環 共生環境 生物圏生命化学 海洋生物資源	70 70 80 40	5 3 2 2	農業 水産 工業 総合	1浪	4.0	農業・水産・工業に関する教科・科目20単位以上の修得者	各3	×	書類審査・小論文・面接	11.1 ～ 11.7	11.25 (注)	12.15	(注)各学科へ出願できる専門学科は要項確認 (注)志願者多数の場合、試験日が11月26日におよぶことがある	9 3 2 2	1 1 0 1	9.0 3.0 － 2.0		
		<推薦入試Ⅱ> 資源循環 共生環境 生物圏生命化学 海洋生物資源	70 70 80 40	15 15 13 6															普理 準普	現役